

NPO法人社会還元センター グループわ 会報

情報ぎゃらりー

第38号

情報ギャラリー第38号

発行日 2007年 4月20日
 編集 グループわ 広報部
 発行者 郷 肥 三
 発行元 NPO法人社会還元センター
 グループわ
 TEL(078)743-8101 FAX(078)743-3830
 Eメール group_wa@wa-net.jp
 ホームページ http://www.wa-net.jp

新しい活動の場が誕生しました

須磨一の谷プラザ、いじめ電話相談、パソコン講習の会

郷理事長が本年度重点目標にしていたボランティア活動の拡大が早くも実を結び、3月から「いじめ電話相談」4月には「須磨一の谷プラザ」5月には「パソコン講習の会」がスタートします。グループわの活動実績が市当局に認められた結果で、この春、シルバーカレッジを卒業、新しく加入された11期生の皆さんこの活動に参加しませんか。

「須磨一の谷プラザ」

4月17日にオープン

理事 - 上田 市夫

「須磨一ノ谷プラザ」が4月17日、わの管理運営のもとにオープンしました。会員によるこのような施設の運営は、グループわの新しい事業分野になります。わは、かねてから会員のみなさま方とともにボランティア活動の場づくり・機会づくりの開拓に努めてきましたが、昨年5月末の「神戸市勤労会館海の家」の公用廃止のあと、神戸市による一定のリニューアル工事を受けて、名称も新たに「須磨一ノ谷プラザ」として、わが管理運営を担うことになったものです。

このことについては、昨年末にこの施設の管理運営団体の公募があり、わは条件付で応募しました。条件は、空調設備の新設、柱・鴨居など木部の洗浄、建具の更新、車椅子対応の出入り口の新設などです。1月に市の選定委員会が開かれ、応募3団体が運営方針等についてのプレゼンテーションで競い合った結果、



サクラ満開のもと、オープンした「須磨一の谷プラザ」

わが選定されました。神戸市はこの間、わが条件にしたりリニューアル工事についてもエアコンの設置など一部の改善を行いました。十分ではありません。今後とも利用者のニーズに応じた整備を要望していきたいと思えます。

この須磨一ノ谷プラザは、貸室がホールを含めて8室あります。会員が貸し館業務を通じて社会貢献をする場であり、新しいスタイルのボランティア活動の実験場であります。わの会員がこの須磨一ノ谷プラザを通じて地域に馴染み、利用者との交流・福祉の向上を図るための諸活動の一翼を担う舞台ともなります。

また名だたる須磨の歴史・文化・自然を基盤にした関連イベントを企画・実施することにより、わのホームページ等を通じて広く「須磨」の情報発信ができ、観光神戸の宣伝に一役果たせると思

います。さらにこの須磨一ノ谷プラザにわの分室的な役割を持たせ、各部会・各区会・各種同好会などの活動の場として利用して、会員相互間の交流を深めていただきたいと思います。

そして旧勤労会館海の家当時に利用されていた婦人会、自治会、各種サークルなどのグループの方々をリピーターとして迎え、すべての利用者に対して、常におもてなしの心で接することにより、新たなリピーターを上乗せすることができると思えます。

プラザへのアクセスもJRと山陽電鉄の須磨駅と山陽の(次頁に続く)

(単位:円)

階	室名	面積	定員	9-12時	13-17	18-21
1階	1号会議室	32㎡	20	500	700	700
	2号会議室	32㎡	20	500	700	700
	3号会議室	32㎡	20	500	700	700
2階	4号会議室	41㎡	30	600	800	800
	村雨	6畳	5	300	500	500
	松風	6畳	5	300	500	500
	源平	20畳	28	600	1,000	1,000
	ホール	108㎡	95	1,500	2,000	2,000

・冷暖房費は、別途加算となります。

一人でも多くの参加で総会を盛り上げよう

平成19年度 グループわ 定期総会

日時 ; 5月15日(火) 場所 ; シルバーカレッジホール

なお総会の議案書と出欠はがき等を同封しています。皆様のご出席をお待ちしています。